

«RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン»

2022年度の募金による「音の出る信号機」を設置

「音の出る信号機」贈呈式&渡り初め

2022年の「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」で皆様からいただいた募金総額は747万4,257円。この募金で『音の出る信号機』を広島県内に新たに3基設置することができました。設置場所は、広島市安佐南区「古市橋駅前交差点」、呉市広大新開「オーケアリーナ前交差点」、三原市旭町「東4番ガード（南）交差点」です。10月23日（月）に広島県警への「贈呈式」を行い、午後には稼動。「古市橋駅前交差点」で唐澤アナと共に、地元の目の不自由な方や視覚障害者団体の役員の方々が「渡り初め」を行いました。「チャリティ・ミュージックソン」による『音の出る信号機』の寄贈は合計42基となり、県民の皆様にいただいた募金の総額は、およそ8,000万円に上ります。なお、今年度も「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」は11月1日に募金スタート、12月24日～25日は、24時間の特別番組で皆さんにご協力を呼びかけます。



■渡り初めの様子（広島市安佐南区・古市橋駅前交差点）



■駅前の不規則な交差点で視聴覚障害者の方にとって横断のタイミングが判断しにくかった場所でした。

■RCC 宮迫社長から
広島県警 濑良交通部長に目録を贈呈。■ラジオカー中継では、目の不自由な方から
音の出る信号機への感謝と喜びの声が聞かれました。

■今年も11月1日から募金受付開始

今回の3基の設置により、
広島県内に音の出る信号機は、計327基となりました。
「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」では、
42基の『音の出る信号機』の設置となりました。

